



東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム  
多文化共生・統合人間学プログラム  
Integrated Human Sciences Program  
for Cultural Diversity

IHS プロジェクト3主催 講演会

## Epigenetic Epidemiology and Translational Neuroscience

Professor Bart P.F. Rutten (Maastricht University)

この度、IHS プロジェクト3では、オランダ・マーストリヒト大学、バート・ルッテン教授をお迎えし、神経科学におけるエピジェネティック解析（神経エピジェネティック）のお話を伺います。積年に渡る様々な環境因子への曝露は、エピジェネティックな変化を介して、脳における様々な遺伝子発現に影響を与えると考えられますが、脳の複雑な構造を考えるとその解析は容易ではありません。ルッテン教授は、DNA のメチル化と mRNA の発現、様々なコホート解析を組み合わせることにより神経疾患やメンタルヘルスのメカニズムを探っておられます。

### 【講演者】

Bart P.F. Rutten, M.D. & Ph.D.

オランダ・マーストリヒト大学教授（メンタルヘルスと神経科学学部・神経科学部門部門長）、精神科医。

1月27日（金）15:00～17:00

東京大学駒場 | キャンパス ファカルティハウスセミナー室小

担当教員：石原孝二（大学院総合文化研究科／IHS）

備考：事前要申込み・参加無料（使用言語：英語）

申込み・問合せ：project3[at]ihs.c.u-tokyo.ac.jp

※どなたでもご参加いただけます（上記申し込み先にメールでお申し込みください）。

※IHS プログラム生には、参加後「報告書」を提出していただきます。また、本講演会は IHS スタッフにより撮影・録音されます。撮影した画像・映像・音声を IHS の活動報告などにおいて使用させていただく可能性があることをご了承のうえ、ご参加ください。

主催

東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム  
「多文化共生・統合人間学プログラム（IHS）」教育プロジェクト3「科学技術と共生社会」